



健康づくり

佐藤 一郎

**問** 減塩対策として、食生活改善推進員による減塩指導マニュアルを作成し、地域ごとに指導を行ってはどうか。

**健康増進課長** 食生活改善推進員は、養成講座の中で、食生活に関する勉強をし、減塩指導を行うという項目があります。地域へ伝達講習の際、テキストを活用して減塩指導を行っています。

**問** 減塩について、分かりやすい説明の減塩レシピの配布をしていますが。

**健康増進課長** 健康食レシピ集の作成販売や公共施設にレシピ集を配置するなどして普及を図っています。減塩に限らず生活習慣病予防のための健康食レシピを広く配布することを今後、研究したいと思っています。

**問** 飲食店、宿泊施設などで「減塩しよう」「野菜を食べよう」などの表示板を配布して啓発を推進してはどうか。

**健康増進課長** 宮城県では、メタボリックシンドローム対策戦略事業として「野菜を100グラム多

く」「塩を3グラム少なくとりましょう」の取組を強化しており、そのポスターを活用しながら働きかけを研究したいと思っています。

**問** 小・中学校給食での減塩対策はどのように取り組んでいるのか。

**教育次長** 文部科学省から示されている学校給食摂取基準に従い、それぞれの献立で塩分量を調整しています。

健康寿命延伸の取組を！

**問** 健康寿命の延伸と少子高齢化を迎え医療費増加が課題である。健康先進都市として、市を挙げて取り組む必要がある。市長の見解を伺う。

**市長** 岩沼市のスローガンは健康先進都市です。健康もまちづくりも大事、市民の全てにおいて幸せになれるよう施策を講じています。基本的には、健康は自分で守る。市民に健康に対する意識を高めていただきたいと思っています。

◎その他質問  
・千貫の松の活用



子育て支援

布田 恵美

**問** 平成30年第2回定例会の一般質問答弁で「既存の西公民館・児童センターについては、西児童センターとして活用し、新たに子育て支援センター機能を整備して西部地区の子育て支援拠点としていきたい」とあったが、その後の進捗はどうなのか。

**健康福祉部長** 西部地区防災コミュニティセンター開所にあわせて、既存の施設への設置を考えており、今後、具体的な機能、内容等について検討を進めていきます。

室内遊び場設置の検討を

**問** (西部地区に予定の) 新たな子育て支援拠点施設に、天気を気にせず多世代で交流を楽しめる室内遊び場設置を検討してはどうか。

**健康福祉部長** 西児童センター内に、どのような室内の遊び場がどの程度の規模でできるのか、研究したいと考えます。

**問** 山形県内や他市の数箇所を視察してみた。昨今、夏の猛暑もあり、天候に左右されず、広い室内空間の遊び場で、親に代わって祖

父母が孫を遊ばせるにも年齢別の空間、遊具の配置、危険性は極力排除されており、ちょうど良い空間と感じる。高齢者の方も遊びを教えて関わっておられる。市長の先を見据えての子育て支援のあり方としてどのように考えるのか。

**市長** 今後研究する価値は十分あると思っています。これからの変化、運営主体が民間NPO法人だということところがポイントですので、事業をやっていただけの方がいれば研究してみたいと思います。



山形市児童遊戯施設「べにっこひろば」内

◎その他の一般質問  
・市民歌